



宮城小通信

郡山市立宮城小学校

学校便り No.17

令和5年6月6日

文責：校長 伊藤 孝行

6月5日（月）プール開きを行いました。

昨日プール開きを行い、いよいよ今シーズンの水泳学習の始まりです。プール開きの中で子どもたちには以下のことをお話しました。

- 水泳学習は自分の命を守るための大切な学習だということ。
- PTA奉仕作業では多くの人が力を合わせてプールをきれいにし、みんなの学習を応援してくれているということ。



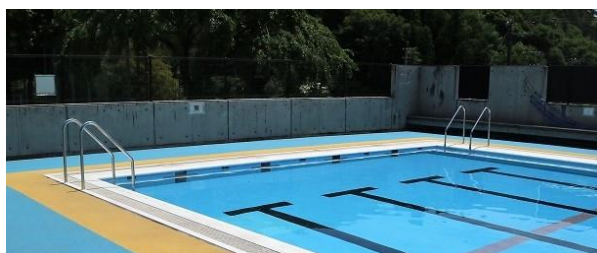
各学年の代表の子どもが、水泳の学習で楽しみにしていることを発表しました。

安全で清潔なプールのための環境整備

小学校の水泳学習では、飛び込みの学習は行いません。宮城小のプールには、飛び込み台が設置されたままになっていたのを、危険防止のため撤去しました。



< 撤去前 >



< 撤去後 >

また、プール西側から落ち葉や花粉が舞い込

んでプールが汚れるということでしたので、ブルーシートで覆うことにしました。



このブルーシートは、落ち葉等を防ぐ役目に加え保温効果もあるので、冷たい水が苦手な子どもの助けになれば良いと思います。

水泳学習が始まりました。

今日は朝から陽射しが出て、気温も上がりました。4時間目には、1年生～4年生までが合同で、今シーズン初の水泳の学習を行いました。



1年生の子どもたちにとっては、初の小学校のプールの利用になります。

宮城小学校のプールは、一番浅いところで90cm、一番深いところでは110cmほどあります。はじめはおっかなびっくりでしたが、先生や上級生と一緒に水に親しむことができました。